

④ 科目名	メディアと地域
④ 科目名(英訳)	Media and Region
④ 科目ナンバー	HM240A01
④ 詳細情報	授業外学修時間:週4時間
④ 担当者 (非)は非常勤講師	三摩 真己
④ 単位数	2
④ 開講学年	2年
④ 開講セメスター	春期毎週
④ 対象学科 選択・必修	必修: 選択:HM
④ 他学科受講	
④ 履修順序・履修情報	
④ 担当者及び時間割	【春学期】 三摩 真己:木3-4
④ カリキュラムの中での位置付け /DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門教育科目の中のメディア情報社会基盤科目のうちの理論応用科目として位置づけられる。理論応用科目は、基礎的理論を踏まえて、メディアと情報の関係、メディアと社会の関係を扱う応用的科目群である。本講義では、地域社会や地域生活において、メディアはどのように関わり、いかなる意味や機能をもちうるのか、生活者の目線から認識を深めることを目的とする。  【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ②:○ ③:○ ④:◎
④ 身につく基礎力 / 身につく汎用力	/ 自立心 協調性・協働性(公益心) 実行力

④ 授業の主旨 (概要)	全国ネット、ブロック、県域といった放送エリアの違いを踏まえたうえで、地域放送の変遷と情報番組、地域発ドラマなど新たな動きを実際の映像を視聴しながら解説する。特によきめ細かな情報が求められる災害情報や選挙情報などテレビメディアがどのように伝えようとしているのかを詳しく見てゆくことで、テレビがどのように生き残りを図ろうとしているのかを理解する。																						
④ 具体的 達成目標	放送メディアが地域放送にどのように向き合っているのかを知るとともに、どのような位置づけのもとに日々の番組を制作しているのかを学ぶ。地域におけるイメージ戦略などを通してコミュニケーション能力を身につけることができる。テレビメディアが模索する生き残り策など課題設定力と対処法を考える力をつけることができる。																						
	<table border="1"> <tr> <td>1</td> <td>【内容】 第1回 全体ガイダンス、全国ネットと圏域、県域の違い、方言と放送用語を考える。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】 (事後)NHKや民放に存在する方言アナウンサーを調査する。</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>【内容】 第2回 災害報道と地域、津波報道の伝え方の変化について考察する。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】 (事前)南海トラフ巨大地震、東日本大震災の調査。</td> </tr> <tr> <td>3</td> <td>【内容】 第3回 生活情報 広島豪雨に見る字漢字変化に伴う生活情報のニーズの変化を見る。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】 (事後)伊勢湾台風など東海地方を襲った台風の被害を調査する。</td> </tr> <tr> <td>4</td> <td>【内容】 第4回 災害報道と地域 (1)大雨報道</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】 (事後)安八水害、東海豪雨など東海地方の水害を調査。</td> </tr> <tr> <td>5</td> <td>【内容】 第5回 災害報道と地域 (2)頻発する豪雨災害。放送は何を伝えるべきか。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【授業外学習】 西日本豪雨、九州北部豪雨など最近の豪雨災害を調査。</td> </tr> <tr> <td></td> <td>【内容】 第6回 選挙報道と地域 選挙速報と政見放送について。</td> </tr> </table>	1	【内容】 第1回 全体ガイダンス、全国ネットと圏域、県域の違い、方言と放送用語を考える。		【授業外学習】 (事後)NHKや民放に存在する方言アナウンサーを調査する。	2	【内容】 第2回 災害報道と地域、津波報道の伝え方の変化について考察する。		【授業外学習】 (事前)南海トラフ巨大地震、東日本大震災の調査。	3	【内容】 第3回 生活情報 広島豪雨に見る字漢字変化に伴う生活情報のニーズの変化を見る。		【授業外学習】 (事後)伊勢湾台風など東海地方を襲った台風の被害を調査する。	4	【内容】 第4回 災害報道と地域 (1)大雨報道		【授業外学習】 (事後)安八水害、東海豪雨など東海地方の水害を調査。	5	【内容】 第5回 災害報道と地域 (2)頻発する豪雨災害。放送は何を伝えるべきか。		【授業外学習】 西日本豪雨、九州北部豪雨など最近の豪雨災害を調査。		【内容】 第6回 選挙報道と地域 選挙速報と政見放送について。
1	【内容】 第1回 全体ガイダンス、全国ネットと圏域、県域の違い、方言と放送用語を考える。																						
	【授業外学習】 (事後)NHKや民放に存在する方言アナウンサーを調査する。																						
2	【内容】 第2回 災害報道と地域、津波報道の伝え方の変化について考察する。																						
	【授業外学習】 (事前)南海トラフ巨大地震、東日本大震災の調査。																						
3	【内容】 第3回 生活情報 広島豪雨に見る字漢字変化に伴う生活情報のニーズの変化を見る。																						
	【授業外学習】 (事後)伊勢湾台風など東海地方を襲った台風の被害を調査する。																						
4	【内容】 第4回 災害報道と地域 (1)大雨報道																						
	【授業外学習】 (事後)安八水害、東海豪雨など東海地方の水害を調査。																						
5	【内容】 第5回 災害報道と地域 (2)頻発する豪雨災害。放送は何を伝えるべきか。																						
	【授業外学習】 西日本豪雨、九州北部豪雨など最近の豪雨災害を調査。																						
	【内容】 第6回 選挙報道と地域 選挙速報と政見放送について。																						

授業計画	6	【授業外学習】	(事後)政見放送の種類と規程を調査。
	7	【内容】	第7回 地域文化の担い手としてのメディア
		【授業外学習】	(事後)ローカルドキュメンタリーの視聴。
	8	【内容】	第8回 地域おこしとメディア
		【授業外学習】	(事後)東海地方の地域おこしの取り組みを調査。
	9	【内容】	第9回 ローカルニュースワイドの誕生。
		【授業外学習】	夕方のNHK、民放のニュースを3本視聴し、内容を分析する。
	10	【内容】	第10回 民放の長時間ローカルワイド。
		【授業外学習】	(事後)民放の情報番組を1本視聴し、どのような内容が報じられているのか分析。
	11	【内容】	第11回 NHKの地域放送。
		【授業外学習】	(事後)ローカル番組視聴と内容の分析。
	12	【内容】	NHKの地域発ドラマ。
		【授業外学習】	(事後)NHK、民放の地域局が制作したドラマ視聴と内容分析。
	13	【内容】	第13回 公開番組におけるNHKの戦略の変化。
		【授業外学習】	(事後)「のど自慢」など公開番組視聴と内容分析。
14	【内容】	第14回 誤報、信頼を失う時 東海テレビの失敗。	
	【授業外学習】	(事後)メディアの放送倫理についてBPOのHPから重大な倫理違反事故を調査	
15	【内容】	第15回 授業のまとめ。小論文。	
	【授業外学習】		
授業方法	過去に制作された番組の映像を視聴しながらの座講。不定期に授業に対する理解度を確認するためキーワードテストを実施する。キーワードに限らず、質問があればできる範囲で次の授業の冒頭で説明する。		
成績の評価方法	最後の授業で執筆する小論文を重視する。加えてキーワードテスト、授業中の姿勢などを総合的に判断する。		
成績の評価基準	小論文50点。キーワードテスト25点。授業中の姿勢25点。 90%以上の達成でS評価、80%以上でA評価、70%以上でB評価、60%以上でC評価。		
教科書			
参考文献			
備考	地域にとって重要な事件、事故が起き、授業素材として取り上げる価値があると判断した時は内容を変更する可能性がある。		
関連ホームページ			
メールアドレス	三摩 真己 sog0874@fsc.chubu.ac.jp		
オフィスアワー			